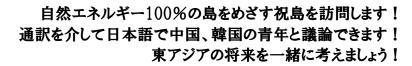
東アジア エネルギー国際青年ワークショップ 2012 一脱原発の東アジアをめざして一

日韓文化交流基金 2012 年度助成事業

3.11の福島第一原発事故がもたらした放射能汚染は、福島 のみならず広範にわたって深刻な被害をもたらしました。い まだ 16 万人もの人々が避難生活を余儀なくされている中、 大飯原発3・4号機の再稼働を決定した日本、日本と原発プ ラント輸出でしのぎをけずる韓国、急激な経済成長の中で 100 基以上の原発建設計画をもつ中国、東アジアは世界有数 の原発推進地域となっております。

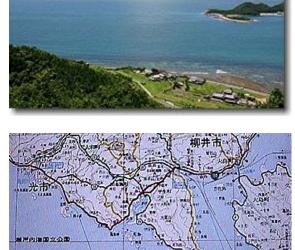
そこで、これからの社会を担う日中韓3か国の青年がつど い、ワークショップとフィールドトリップを通じて、東アジ アのエネルギーの現状の課題と将来を共に考え、持続可能な 東アジアの担い手づくりをめざします。



●日 程:8月4日(土)から8日(水)の4泊5日

●対 象:35歳以下の青年を18名募集します ※先着順

●場 所:岩国市・広島市・祝島(山口県上関市) など ●参加費: 32,000 円 ※会場までの交通費は含まれません。



●プログラム

- *第1日/8月4日(土)夜集合
- *第2日/8月5日(日)

午前 オリエンテーション…自己紹介&アイスブレーキングなど

第1部 ① 講演「"原発推進地帯"東アジアのエネルギー事情」李憲錫(韓国エネルギー正義行動)

祝島

午後

- ② 講演「福島第一原発事故が与えた影響」山﨑求博(東アジア環境情報発伝所)
- ③ 講演「原子力研究機関から市民団体へ」趙中(中国グリーンキャメルベル)
- ④ 知識の整理&感想の共有

第2部 「2050年の東アジアのエネルギー事情をイメージする」

- *第3日/8月6日(月)
 - 日中 フィールドトリップ "広島" (平和記念資料館などを訪問)
 - 夜 Peace Café "フリートーク"
- *第4日/8月7日(火)

日中 フィールドトリップ "祝島" 現地ガイド: 高島美登里さん(長島の自然を守る会)

夜 第3部 オルタナティブな未来を考える

*<u>第5日/8月8日(水)</u>午前 解散

●主催・お申し込み: NPO 法人 東アジア環境情報発伝所

〒102-0082 東京都千代田区一番町 9-7-6F TEL 03-3263-9022 FAX 03-3263-9463 E-mail info@eden-i.org URL http://www.eden-i.org/

●共 催:エネルギー正義行動(韓国)、蔚然大連(中国)